

天を突く由布院盆地の秀峰で、豊後富士の愛称でも親しまれている。

由布岳

ゆふだけ

4月29日(日)

1,583m

大分県

難易度:★★★★

体力度:★★

特定非営利活動法人

SAGAアウトドアクラブ

事務局・佐賀市愛敬町13-6

電話:0952-29-8498 <http://guide-club.jp/>

※参加希望の方はお気軽にお電話下さい。



▲由布岳山麓。雄大な景色が広がります

爽やかな五月晴れ
 緑の中にキスマイルがアクセントをそえる新緑の由布岳に登りました。ウバガウジと呼ばれる噴火口跡を一周する、お鉢巡りルートでアルペン気分を味わいました。登山道には新緑に混じって、ミツバツツジの赤紫が目を引きまします。幸運にも希少種のヤマシヤクヤクまで見ることができました。西峰と東峰の分岐にあたるマタエに着くと台風並みの風が吹いていて驚きました。まずは、東峰へ向かい昼食にしました。山頂からは別府湾や九重の山々などの大展望が広がりました。西峰へは、クサリが張られた障子戸と呼ばれる難路を進みます。反り立つ壁のような岩場を、強風に耐えながら3点支持で進んで行きました。西峰からは今回のハイライト、火口壁を周るお鉢巡りです。高度感があってスリル満点です。皆さん「おもしろい!」「楽しい!」を連発。無事にお鉢巡りルートを終了することができました。下山口の東登山口までクサリやロープ場のある急坂が続きます。下るごとに森は緑を増し、足元には濃緑の葉に白いシベを包み込んだ、可憐なヒトリシズカの花が迎えてくれました。



▲見ている方が怖いぐらいの高度感



◀はじめての人には怖い場所です。

コース情報

コースタイム 約5時間30分

9:20由布正面登山口(775m)→合野越→マタエ→12:20由布岳東峰→

14:00由布岳西峰→15:20日向越→16:10東登山口

登山道の状況 由布岳登山道は整備されていますが、標高差は約800mと大変体力を要する山です。きちんとした装備で入山しましょう。西峰の障子戸やお鉢巡りは危険箇所が多くベテランリーダーの同行が必要です。

参加メンバー リーダー池田浩伸、サブリーダー中田憲成 他14名
 (リーダーの一言) 西峰クサリ場・お鉢巡りでの岩場通過・東登山口へのクサリ場などの危険箇所もありましたが、リーダーの指示に従っていただき全員無事に下山できました。お鉢巡りや東登山口へのルートには、多くのエスケープルート(近道・逃げ道)が出ていました。安易なエスケープルート通過は、自然や登山道の破壊につながる行為です。今後も、決められた登山道歩く様にしましょう。お疲れ様でした。

駐車場・立ち寄り温泉情報・下山近くのお土産屋

〈駐車場〉 正面登山口に駐車スペースとトイレがあります。シーズンには有料の駐車場も開設されます。

〈立ち寄り温泉情報〉 湯処湯布院です。温泉はたくさんありますが登山口から一番近いのは、「由布院ハイツ 七色の風」です。露天風呂から見える由布岳は壮観です。

一次回山予定一

・6月3日(日) 九州百名山へ登ろう 第15回熊本・宮崎 小川岳1542m
 霧立山地の北部に位置し、登山者の訪れも少ない閑静な山に登ります。

山の楽しみ方 アドバイス

山頂までの距離が長く、それなりの体力が必要です。新緑も紅葉も美しい由布岳です。時間的に余裕を持ってゆっくりに登っていきましよう。山頂に近くと樹木が少なくなり岩肌が目立ち出し、場所も多くあります。この付近から、別府湾や阿蘇九重の展望が開け疲れを忘れさせてくれます。マタエと言う場所からは東峰とクサリのある西峰とに左右に道がわかれます。初心者の方は右の東峰のみで往路を戻りましよう。



▲障子戸の岩場を通過



大分自動車道湯布院ICを降り、湯布院温泉街方面に進む。温泉は登山後にとっておきそのまま直進。温泉街から15分程度進むと西口登山口を経て「由布岳正面登山口(駐車場は道路右側)」に着く。

難易度 入門者向け:体力、技術とも★のコース
 初級者向け:★★があるコース
 中級者向け:★★★があるコース。
 上級者向け:★★★★以上

体力度:★歩行時間が3時間以内
 ★★:3時間から6時間以内のコース
 ★★★:歩行時間が6時間以上のコース